

紙面から

- 新春市長対談 1~3
 日野自動車株式会社 蛇川忠暉氏を迎えて
 保育所・学童クラブ 4
 1月15日までに申し込みを
 乗鞍高原日野山荘・八ヶ岳高原大成荘 ... 7
 ゴールデンウィーク期間の申し込み受付

平成15年
 日野市成人式
 1月13日に市民会館で 8



新春市長対談



蛇川忠暉氏(右)と馬場弘融市長

明けましておめでとうございます。皆さん新しい希望を胸に新年をお迎えのことと思います。
 今年の市長新春対談は、日野自動車株式会社社長・蛇川忠暉氏をお招きし、この厳しい時代に生きる
 企業のトップとしての考え、取り組みについて語り合っていました。(本文敬称略)

日野自動車株式会社社長
 蛇川忠暉氏を迎えて
 変革の時代に立ち向かう

不況はチャンス
 「リニュー・日野」を合い言葉に
 生まれ変わろう



市長 明けましておめでとうございます。
蛇川 おめでとうございます。
市長 日野自動車さんには、日野市並びに市民にとって、街の活性化、市民の雇用、税収など、いろいろな面で貢献いただきありがとうございます。
 この対談で、ぜひ御社や蛇川社長自身の考え方等をお伺いできればと思います。
 さて昨年、御社は創立60周年の節目の年を迎えられましたが、この不況の中、まず、どのような取り組みをされているのでしょうか。
蛇川 私たちは生まれ変わろうという「リニュー・日野」を合い言葉に事業を進めています。この不況下、ある意味、我々にとってチャレンジするにはチャンスだと思っています。
 海外から来るお客様は、日本は不況だと言っているが、どうしてそう言うのだらうと不思議がります。観光地や空港に行っても、大変豊かそうな人がいるし、街もきれいだし、「不況」という言葉にむしろ驚きを感じている。
 これは、飽食の時代と同じ話で、経済もおいしい物を食べ尽くした結果、もっとおいしい物を求めて

しまう。それでこの不況なのではないかととらえています。
 要するに、経済も枠組みが変わるのだと思うのです。日本がただ一人勝ち組で進んでいくという時代は終わり、世界の中の日本の役割が変わるのだと思うのです。そういう意図で、我々は生まれ変わろうとしています。
 具体的には、日野工場も大変古くなりました。建物、生産のあり方を含めて全部やり直しをします。オフィスも全部リニューアルします。それから製造やプレス部門を外へ移して新しい物づくりをしようとしています。
 この物づくりというのは、トラ

地元・学・官連携で新しい創出を
 地元に溶け込み

市長 蛇川社長は、日野にいらして、もう一年になるでしょうが、日野市と以前にいらした豊田市など比べ、地域社会の違いを感じていらつしやいますか。
蛇川 日野自動車の「日野」は、日野という土地があつてついた名前ですね。
 トヨタ自動車は、挙母市という



ツクの作り方を変え、少量多種で、もう一度作ってみようという志です。
 ですから、今まで赤字で再投資を止めていましたが、工場を順次壊し、利益を再投資します。再生のための投資が3年ぐらいいかかりますが、この会社の変わり様を他の企業が参考にしようという、そういう存在をもう一度発信したいと思っています。
市長 生まれ変わる、やり直す。
 この時代、私も意識において前向きでないといけない、夢を持たなければいけないと言いつづけています。
 少量多種生産。これまでの企業のあり方からすれば全く逆ですね。これはある意味、細やかな消費者ニーズに合わせた製品を作っていくということだと思います。
 我々行政にしても同様で、個々の状況に応じて細やかに対応していかなければならない。まさにそういう時代がやってきたと感じています。
 先ほど、存在を発信するという言葉をお使いでしたが、日野自動車さんを初め、我が市に数多くの新しい企業が来て近代産業が定着した。それが、市民意識の近代化に大きな力となってきました。
 みんながうつつむいて閉塞感がある今、まさに日野自動車さんから新しい芽を出して、意欲をかき立てていただくと、また新たな市民の意識高揚になると思います。



プロフィール

蛇川忠暉（じゃがわ・ただあき）氏
昭和13年北海道生まれ。昭和36年北海道大学工学部機械工学科卒業。同年トヨタ自動車工業（現トヨタ自動車）に入社。昭和63年同社取締役、平成11年取締役副社長に就任。平成13年日野自動車代表取締役社長に就任

市のお祭りとは一体化しないので

ところが、日野自動車は日野市

そのものの恩恵をあずかり、そのままそこに存在したということ

で、働いている人たちも、周辺から来ているとはいえず、非常に安心感がある。会社で桜祭りをやって

も、自然に溶け込んで暮らしてい

ける。ここが大きい違いですね。

また、この地域は歴史的にすごいものを持っているというのが、だんだん分かってきました。そして、それを破壊せずに温存されて

います。

市長 ありがとうございます。

蛇川 もう少し広い地域で考えると、産・学・官で新しい創出をしていこうと考えています。その意味では、ここは非常に恵まれた場所だ

と思います。大学が多いですから、周辺大学との連携に、今から力を注ぎたいと思います。

市長 私も歴史が好きですが、日野市では、新しく来られた方々も含めて、この地域が持つ伝統、地域性をきちんと受け継いでいま

す。

かつて、例えば「日野5社」(注

1)には、住民の代表が率先して日野は水も良いし、電力もあるからと一生懸命誘致の働きかけをして来ていただきました。

その企業を、何とか自分たちのものに取り込もうという意欲は、日野市に限らず多摩地区全域にあった気がします。



新しい分野と協力し 環境にやさしい企業を目指す



市長 日野自動車は「グリーンフ

アンド」という組織をお持ちです

ね。それが、環境を守ろうとする

NPOや個人、グループのはげみ

になっていきます。そういう意味で

このフアンドは今の時代、とても

ありがたいものです。

企業は当然、収益重視で物を作

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

しで農村を近代化してあげようと思

ってしまっただけです。新しく来

た人も新しいことがいいことだと思

っていた。やはりそこで旧住民と

摩擦が生じた。これは不幸だと思

います。

私どもの会社はそんなに大きく

はありませんが、やはり世界を志

しています。私は、この従来の本

社工場をみんなで見ええええええ

うと思っています。

市長 うれしいことです。

先ほど、産・学・官の連携のお

話が出ました。

最近では、商工会を中心に、先

端産業など、いろいろな意味で企

業、大学、地元業者と行政が一緒

になって新しい仕組みを作ろうと

する、そういう時代になってきて

いますね。将来、多摩地域が日本

のモデルになればいいですね。

蛇川 今、トラック機能のハイテ

ク化が必要になってきています。

これをやはりぜひこの地域で開発

していきたいと思っています。

市長 ありがとうございます。

りますが、その一方、環境にもき

ちんと配慮した行動をとってい

る。このようなフアンドの存在が

大きな力を持つと思います。

蛇川 このフアンドは、正直に言

うと、「トラックはある種嫌われ

者」という意識があつて、地球的

な意味での恩返しをしようとい

うのが設立の発端です。

これは仕事というより、働く人

たちの個人の意識を育成するよう

な、ボランティアをもう少し企業

的に発展させたものです。

市長 市ではちょうど2年前にこ

み改革をやりました。

そのときにもCNG（圧縮天然

ガス）車など、環境に配慮した車

で協力いただきました。企業と

街が一緒になって新しい環境に対

応していく、よりよい環境を作る

ために動いていただくなど大変うれ

しく思っています。

蛇川 この業界では、トヨタ自動

車の現在最高顧問・豊田英二が今

から十数年前に10年かけて、自動

車の排気ガスを浄化する環境作り

に取り組みました。

それでオーストラリアでユーカ

リの植樹を始めました。自然の育

成でなく、10年間手を加えました。

そのユーカリを日本へ持ってきて

チップにして、いろいろなものに

使おうと。しかし10年ぐらいいは、

なかなか事業化できない。

ところが、千葉大学が一番有名

ですが、大学と自動車会社、つま

り農学と企業が結びつきました。

ここからいろいろな発想が生まれ

てきたのです。

今一番有望なのは、サツマイモ

からプラスチックをつくることで

す。化成分解プラスチック、要す

るに土に溶けるプラスチックで自

動車部品を作り出すことです。

市長 なるほど。

蛇川 他にも、砂漠を緑化しよう

という事業にどういう植物が適し

ているか研究されています。それ

が北海道のポプラなのです。これ

をゴビ砂漠に植え始めている。こ

れは農学と工学が結びついた成果

です。

そういう異業種、全然違う分野

が結びつく、おもしろい結果が

現れてきます。

市長 思いがけない発見が出てく

るんですね。

我々にとつても、ごみ行政がこ

れからの一番大変な課題で、これ

にどのように対処していくかとい

うのは非常に難しいのです。パイ

オを使ってごみを無くしてしま

う、そういうことも目指していま

す。今のお話はすごく参考になり

ますね。

どうしても同じ分野の人で集ま

ると偏った考え方をしがちです。

全く違うところとぶつかると、と

んでもない新しい芽が出てきます

ね。

蛇川 我々にとつて一番の問題に

なっているのは、浄化装置です。

排気の浄化装置はプラチナなどの

貴金属です。これは非常に高価で、

今は南アフリカでしか採れない。

しかし、浄化というものはもと

と自然界のもので。ひよっとし

たら、先ほど言った化学が農学

か、そのような分野で貴金属にか

わる触媒があるのではないだろう

かと。このあたりを取り組みたい

と思っています。

市制40周年、日野宿400年

新選組で市民の

意識おこし、まちおこし

市長 私どもの日野市は、今年が

市制40周年、来年は甲州道中日野

宿400年で、ちょうど節目の年が2

年続くのですが、その平成16年に、

NHKが大河ドラマで「新選組」

を取り上げます。

たまたま日野市で一番の歴史的

な人物が、新選組の副長・土方歳

三(注2)です。これをきっかけ

にまちおこし、市民の意識おこし

にかかろうと思っています。

日野には土方や井上(注3)た

ちに加え、名主の佐藤さん(注4)

がいて、彼らのスポンサーになっ

ていました。甲州街道に沿って、

若いころの新選組の隊士たちが活

躍する場所が数多くある。そんな

ドラマ作りが行われるのではない

かと期待しています。

蛇川 それを伺いまして、一番の

関心事は、なぜこの地区から、志の

士が出たのかということ。その

背景、育成の過程。これは大変

興味があります。なぜ、この地域か

ら特にそういう人物が出たのか。

市長 そうですね。

蛇川 その歴史の転換期に、そう

いう人物が出たその過程ですね。

教育もあつたでしょうが、この街

にも醸成させる何かがあつたと思

います。要するに、世の中の変化

に敏感に反応したのだと思うの

です。

市長 なるほど。

空気は浄化は、植物が夜に酸素

を吐き出してくれて行われるわけ

です。生化学の活動というものは、

我々にはやはり一番優しい。生物

が一番優しい何かをもらたしてく

れます。

市長 全く同感です。これからは、

まさに命とか、そういうものに優

しい、そういう行政のあり方な

ければいけないと思います。

てくると思いますね。

蛇川 それは普通に考えれば、や

はり都会のような気はするのです

が、産業では、今一番、京都が注

目されていますね。

市長 そうですね。

蛇川 京都、なぜあの古い街が、

ある意味日本の産業を担っている

のか。では、その次はどの地域が

注目されるのだろうか。

歴史的に見ても、こういう現象

が繰り返されています。産業界で

京都が目されているというのは

おもしろい。

市長 大変参考になります。

蛇川 北海道を開拓したというの

も一つの志です。やはりその時代

で、いろいろな地域でいろいろ

なことに取り組んできたわけ

です。ですから、次に来るのはど

の地域なのだろうかと思っています。

市長 そうですね。確

かに今、時代の大きな

変わり目で、だれも本

当に目指すものがどこ

にあるか分からなくな

っている。でも頑張っ

ている人はたくさんい

て、どこかで突然、新し

い時代の流れが生まれ

ます。

市長 では、教育の問題とか、子

どもたちのことについてお聞きし

ます。

蛇川 蛇川社長は、お生まれが北海道

ですが、ご自分の生い立ちなども

含めて思いがあらましたらお伺い

できますか。

市長 今、大学教育とか高校教育

とか、ある意味私はあきらめてい

ます。幼稚園か小学校か中学校か、

30年か

30年か

30年か



ドイツは30年先を考えてやっていると、こういう話を聞いたんです。そうすると、やはり今、日本の教育云々と言われているが、大切なのは恐らく小学校教育ではないかと思っています。要するに幼児教育です。

市長 幼児教育ですね。

蛇川 ここを変えない限り、多分変わらないのではないかと思います。

戦後、先生がいなくて、資格のない代用教員が一生懸命教えてくれました。我々は、その一生懸命さに応えてきた。本当にバラエティーに富んだ先生がいましたね。

ある日突然、疎開地に大学の教授が来て、田舎で小学校の先生となつて教えてくれた。一方では、代用教員が。そのようないろいろな先生の中で、多分お互いの才能をそれぞれ認めながら教育したと思うのです。

今一番の問題は、競争心がないように教育していますね。差別・



▲オイモ掘ったよ(伸びゆく日野市写真コンクール入賞作品)

差別をしない、競争心を失わせるような教育をする。基本的には間違ひではないと思います。

ただ、成績が良い悪いの競争ではなく、私は音楽が良かったか、絵が良かったか、個性の競争です。そういうことを昔の人は、何か自然にやっていたような気がします。

私は海外の学校を知らないのですが、一見、教育が崩壊している

市長 今後の展望ですが、どういう方向に進めていこうかと思つていらっしゃると思います。また、ご自身の信念をお伺いします。

蛇川 正直なところ、社会的人生ではゴールのテープが見えて、そこへ向かつて息を切らせて走っているという感じです。

社内でも、1年は我慢したけれども、2年目に入ったらもう我慢できない。自分には時間がない。今、一番大事なのは時間だということ、個人的には焦りがあります。

しかし、会社というのはもともとと先まで考えなくてはいいけません。この残された社会的人生の中で、今の会社の後継ぎですね。私なりにつくり変えた、いわゆる

トラック部門で もう一度アメリカに挑戦



文化を継承してもらえよう。仕組を作らなければ思っているんです。それにはもう一度、みんなにチャレンジになれと言っています。

日本は経済立国でトップでしたが、最近教育から始まり、様々なもののレベルが落ち込んできている。それならそれでいいではないかと思うのです。上があるということは、チャレンジできるのです。戦後の日本なんかはピリッとした。上があるというところは楽しい。抜いていけばいいのですから。

我が社のトラック部門も競争力があります。海外のどこへ行つ

というけれども違うというんです。多民族でもそれぞれが互いに認め合う、ほめ合っているのです。日本が変わるとすれば、そういうところからではないかと思ひます。

市長 良いお話を伺いました。

蛇川 最近耳にしますが、資格のない方が公募で校長先生になつたりしていますね。

そういうスタイルで企業の人がいっぱい先生に活用されています。テレビ番組でも、有名人が母校に行つて先生として教壇に立つたりするものがありますね。

市長 自分の母校へ帰つてね。あれはいいですね。子どもの目が違いますよ。輝いています。

蛇川 全然違いますね。全員を引っ張つていきますね。そういう教育が今でもできるんですね。

市長 先生方の一生懸命さというものが、例えば代用教員であつても一生懸命やっている姿は子どもたちの心を打つてですね。洞爺湖温泉というところへ疎開し

て、クラスが30人しかいない。そのような所で小1から中2まで生活していました。

そこは、疎開の人間が半分くらいでした。いつか都会へ戻るといふことを前提に先生方は私たちに教えた。都会へ行つて負けるなという暗示をかけるんですね。

事実、私は中3で札幌の3千人の中学校へ入りました。100人の中学校から3千人の中学校に入つて、それで成績が落ちたか、いや全然落ちない。むしろ上がった。

市長 すごくいいですね。

蛇川 ですから、いかにその田舎の先生が一生懸命、もう自分の知っている限りをつくしてやってくれたかということ。ものすごく感謝しています。

市長 それはご自身の努力ももちろんあるでしょう。

蛇川 いや、でも本当に遊んでいました。山遊び、海遊び、湖遊び。

市長 やはり、そういう意欲、やるのだという気持ちを植えつけたというの、やはり教育の原点でしょうね。

蛇川 都会に行つてもたじろがないわけですね。もちろん大変だったのですが、なにくそという気持ちでちゃんと養つてくれた。教育というものの怖さやすごさを実感しています。

市長 まさにそのとおりです。

蛇川 今、我々が一番大事にしているのは、新入社員教育です。トヨタ自動車の場合、我々でも3年かけられました。1年間は現場で遊んだり、好きなことをやったり、一番嫌な仕事を、本当にいろいろなことをやらされました。あとの2年間は、まだ一人前には扱われず、将来もうやらないであろうきつい仕事をわざとやらせるのです。

私が入社したところから、儲からない貧弱な会社でした。今の会社の状態ならもっと時間がかけられるはずなのに、1年で即戦力にしてしまふ。

企業ですとやはり3年、人生だと30年、時間が必要でしょうね。教育の大切さは本当に痛感しますね。



でも、ヨーロッパ勢には負けるんです。

ですから、もう一度私はアメリカに挑戦します。アメリカで勝てれば世界に勝つと信じて。あの自由な中で、いい物を安くきくと作れば認めてくれる。そこにチャレンジして、自信を回復させ

市長 暗示ですね。

蛇川 もう一回、私が田舎から都会へ行った気持ちで、そこから直したと思つています。

市長 新たな出発ですね。

蛇川 私はトヨタ自動車から来ました。会長も来ている。いろいろな人たちが日野自動車に入ってきて、日野自動車はトヨタ自動車に支配されると恐れているかもしれない。でも、それは違います。私は再生にきただけであつて、そこは大事にしたいと思うんです。

市長 日野自動車という会社自身は再生しなければだめだということですね。

蛇川 ですから、トヨタ自動車に支配とか占領されるという意識で

蛇川 最初の話に戻ると、志というものの、志の土がこの地域から生まれた。この事実があつたじゃないかとみんなが勇気づけられれば、意識や行動が変わってくるのではないかと思うのです。

市長 厳しい変革の時代、本当に難しい時代ですが、蛇川社長のいろいろな点で頑張つていらつしやる姿、そしてその言葉をかみしめ、我々も行政の場で、あるいはそれぞれの分野で努力していきたいと思ひます。今後のご発展をお祈りします。今日は本当にありがとうございました。

蛇川 ありがとうございます。

ようにしています。

今、累積赤字180億円です。15年間アメリカで事業をして、2回倒産している。まず、その立ち上げにチャレンジします。

アメリカには、やはりチャレンジ精神が湧きます。自由なアメリカで揉まれながらトラックの品質を認めさせる。日本の乗用車だつて評価されたのですからトラックだつて絶対やれる。もう一回這いつくばつてどのくらいまでいけるかです。私は自信回復と一挙両得を狙っています。備えはもう十分あります。それを信じて、今、みんなに暗示をかけているわけです。

市長 暗示ですね。

蛇川 もう一回、私が田舎から都会へ行った気持ちで、そこから直したと思つています。

市長 新たな出発ですね。

蛇川 私はトヨタ自動車から来ました。会長も来ている。いろいろな人たちが日野自動車に入ってきて、日野自動車はトヨタ自動車に支配されると恐れているかもしれない。でも、それは違います。私は再生にきただけであつて、そこは大事にしたいと思うんです。

市長 日野自動車という会社自身は再生しなければだめだということですね。

蛇川 ですから、トヨタ自動車に支配とか占領されるという意識で

注1「日野5社」
有山日野町長の時代に工場誘致を決定。昭和8年ごろから工場が進出する。日野5社とは、日野自動車工業(日野自動車)と改称、小西六写真工業(コニカ)と改称、富士電機(神鋼電機)、オリエント時計(時計)を指す。

注2「土方盛三」
天保6年(1835)、現在の日野市石田に生まれた。幕末の動乱期に京都で新選組副将として新選組を統率、指揮官であった。明治2年(1869)箱館五稜郭で35歳の若さで戦死。彼の墓は市石田寺にある。

注3「井上源三郎」
代々王子千人同心を務めた家柄に生まれる。千人同心井上松五郎の弟。幼少より剣術を持ち、近所の佐藤彦五郎の道場に通い天然理心流を学ぶ。土方と共に新選組に参加し、副長助六番隊長となる。鳥羽・伏見の戦いで戦死。享年38歳。墓は市内宝泉寺にある。

注4「佐藤彦五郎」
日野宿屋・名主を若年から務める。土方盛三の姉と結婚。邸内に天然理心流道場を設け土方盛三、井上源三郎らと稽古に励む。新選組の物心両面からの支援者だった。墓は市内大昌寺にある。

みんなのメモ帳

原稿締め切り日
2月 1日号……1月15日(水)
2月15日号……1月28日(火)

原稿は郵送かご持参で受け付け／政治・宗教・営利に関するものは掲載不可／問い合わせは各文末の代表者へ。市は関与していません／特に記載のないものは原則無料／掲載後に苦情があったものは、今後の掲載を見合わせていただきます

★離婚・相続その他生活に関する電話無料相談
1月7日(火)・14日(火)午前9時～午後5時／相談電話番号593・7502(松井)

★わかば保育園地域福祉サービス
▼体験育児・外来身体測定：1月17日(金)午前9時30分～11時※以降毎月第3金曜日に実施／保育園の同年齢の子どもの遊び、身体測定／0歳～未就学児対象▼外来1・2歳健康診断：1月21日(火)午前10時～11時※以降毎月第3火曜日に実施／身体測定、小児科医師による健康診断と相談／1・2歳児対象／日野わかば保育園(☎593・5551)へ申込

★ひの社会教育センターから
▼新春よそい着付け教室：1月30日(土)3月20日の毎週木曜午前10時～正午▼綿田ふみえ話し方教室：1月18日(土)3月8日の毎週土曜午後2時30分～4時▼歌うたのボイストレーニング：1月17日(土)3月28日の金曜午後7時～8時30分(全10回)▼尺八入門：1月21日(土)3月18日の第1・第3火曜午後7時～9時▼エアロビクス：1月9日(土)3月27日の毎週木曜午前9時45分～10時45分▼はじめてのウクレレ：1月6日(土)3月17日の月曜午前10時45分～正午(全6回)▼日本画入門：1月8日(土)3月26日の水曜午後1

★トムスポーツクラブ 年始施設無料開放
1月5日(日)①大人向けスタジオ・プールプログラムレッスン：午前10時30分から②子ども向けゲーム大会：正午から／トムスポーツクラブ(旭が丘3丁目)／同クラブ(三根 ☎582・1061)

★インディアアカスランブル大会
1月12日(日)午前9時から／南平体育館／大会終了後にプレゼント交換あり。100円以上のプレゼント持参／日野市インディアカ協会事務局(新谷 ☎586・1368)

★日野市バドミントン連盟初級・中級講習会
2月1日(土)3月1日の毎週土曜午後6時～8時30分／南平体育館／市内在住・在勤・中学生以上の在学者／30人／3千円／日野市体育協会(☎593・4740)へ申込／同連盟(大西 ☎583・8369)

★水彩スケッチ作品展
1月9日(木)25日(土)午前9時～午後9時／ひの社会教育センター／同センター水彩教室生徒による作品展／岩崎(☎581・5535)

★海を越えて子守唄コンサートPART III
1月12日(日)午後6時30分から／七生公会堂／美地(歌)、吉嶺史晴(リコーダー)、金井信(ピアノ)／一般3千円、学生1千500円※障害者手帳をお持ちの方と65歳以上の方は500円引き／朝比奈(☎584・1940)

★フォトサークル花(彩暦) 写真展
1月14日(火)19日(日)午前10時～午後5時※19日は午後4時まで／とよだ市民ギャラリー／花、花を入れた風景写真など／久保(☎593・6821)

★日野生涯現役を進める会新春お楽しみフォーラム
1月11日(土)午後1時30分～4時30分／生活・保健センター／音楽と落語で初笑い／立川志隆氏／500円／吉野(☎582・3369)

★演劇をみる会あさかわ観劇会／地人会公演「ジヨセフィン」虹を夢みて
1月16日(木)午後6時30分から／市民会館大ホール／前田美波里、榛名由梨／費用等は問い合わせを／同会(☎586・6756)

★消防団第4分団第2部主催どんど焼き大会
1月19日(日)午前10時点火／浅川北側河川敷／二小児童と地元自治会による地域住民の交流、親睦を図る／どんど焼き大会／磯部(☎090・1501・1038)

★日野新選組同好会「佐藤彦五郎没後100周年記念講演会」
1月19日(日)午後3時～4時30分／新井地区センター／新選組隊士出身地の地名について／日野・石田・新井／森久保忠雄氏(郷土史研究家)／300円(資料代)／同会事務局(☎592・2256)

★保育まつり／キティちゃんも応援にきてよ！
1月25日(土)午後0時30分～4時／市民会館大ホール／園児舞台発表②午後10時～午後5時／市民会館展示室：園児作品の展示、保育園紹介、子ども遊びコーナー、給食コーナー、保健コーナー、写真コンテスト／日野市社会福祉法人立保保育園連合会(吹上保育園 ☎583・7648)

★杉野服飾大学生涯学習講座「暮らしにワインを」
1月19日(日)午後1時30分～3時

★日本語の会「ボランティア日本語講師養成講座」
1月25日からの毎週土曜午前10時～正午(10回)※26日(日)午後1時～3時に新年会／高幡、百草地域／外国の方に初めて日本語を教えるための初級講座／6千円(資料代)※新年会参加費は500円／電話かFAXで同会(長沼 ☎591・6140夜間)へ

★つるバラの育て方交流会
1月27日(月)午後2時～3時／イゲタヤ南平店／冬をつるバラの育て方／村上(☎581・1625)

★浅川でカモノなどの渡り鳥を楽しむませんか
1月26日(日)午前9時30分～11時30分／京王線高幡不動駅前集合。雨天中止／浅川にきているカモノなどの野鳥を観察／100円(保険料)／あれば双眼鏡持参／鳥と緑の国際センター(☎593・6887)

★日野の自然を守る会の催し
▼特別行事「新春・自然へのお誘い」：1月12日(日)①午前の部／健康ウォーク※午前9時に京王線長沼駅前集合。正午解散／300円※未成年者は無料／杉浦(☎592・0840)②午後の部／自然を紹介する※午後1時～4時／吹上地区センター／500円(小学生以上)／筆記用具持参／山本(☎0426・21・0934午後6時以降)▼勉強会「麻溝」：1月19日(日)午前9時20分／JR相模原駅南口2番バス乗り場集合。午後3時解散／水鳥の観察／300円※20歳未満100円、小学生未満無料、バス代実費／弁当、双眼鏡持参／富士(☎042・956午後1時以降)

・772・5300) ▼観覧会「宝登山のローバイ」：1月26日(日)午前7時40分／JR八王子駅1番線中央付近、または午前10時15分秩父鉄道長瀬駅改札口集合。午後5時解散／300円※未成年者は無料／弁当、飲み物、筆記用具、あれば双眼鏡持参／山本(☎0426・21・0934午後6時以降)

★地理・地図・旅を楽しむ会
▼地図開き(今月の地図展)：1月16日(日)午前10時～午後4時／高幡図書館※地図カレンダープレゼント／▼地理講座①1月9日(木)：中央図書館②1月17日(金)：24日(金)：高幡図書館▼地図で楽しむ小さな旅(初富士一周列車の旅)：1月13日(祝)※費用等、詳細は問い合わせを／菊澤(☎591・3378)

★会員募集
先着順で掲載します。2度目以降の掲載は前回掲載日の3ヵ月後から受け付けます。

★八小サッカークラブ「8FC」部員・学生コーチ
毎週月曜土曜日の放課後※水曜日を除く／八小／八小児童、コーチは近隣の大学生(1・2年生程度)の方／2千200円／小川(☎593・0860)

★日野手品サークル
毎月第3火曜午後7時～9時／中央公民館／入会金1千円、月1千500円／勝又(☎582・7327午後6時以降)

★小・中学生のおこと練習会
月3回土曜午前10時から／中央福祉センター／月2千円(筆使用料)／島田(☎583・2339)

★スクエアダンス「カントリーフワーズ」
2月12日からの毎週水曜午前9時30分～正午／新川辺地区センター／音楽とコルで踊る8人単位のダンス※初心者歓迎。体験／月1千円／篠崎(☎583・4956午後1時以降)

名称	日時	会場	問合せ先
市長相談 ※16日までに予約を	24日(金) 14:00～16:00	調整中	
法律相談 ※相談日前日に予約を	7日(火)・14日(火)・ 21日(火)・28日(火) 10:00～16:00		
行政相談	6日(月)・17日(金) 13:30～16:00	市役所1階 市民相談室	市民相談担当 ☎585-2000(直通)または、 市役所代表番号 ☎585-1111
人権身の上相談	9日(木)・23日(木) 13:30～16:00		
子どもの人権専門相談	23日(木) 16:00～17:00		
サラ金専門相談 ※14日(火)から予約	20日(月) 13:00～16:00		※市政に対する 一般相談は毎週 月曜～金曜日の 午前8時30分～ 午後5時15分に 受け付け
交通事故相談 ※前日から予約を	10日(金) 13:30～16:00		14日(火)の法律 相談の予約は、 10日(金)に受け付 け
登記相談 ※予約を	6日(月) 13:30～16:00		
税務相談 ※前日から予約を	22日(火) 10:00～16:00		
不動産相談 ※前日から予約を	15日(火) 13:30～16:00		

1月の市民相談			
名称	日時	会場	問合せ先
子育て相談	火曜、祝日を除く毎日 10:00～17:00	東部子ども家庭 支援センター	同センター ☎586-1171
	毎週月曜～金曜日 9:00～16:00	おおくぼ 保育園	同保育園 ☎586-1172
児童相談 ※前もって電話を	毎週木曜日 9:00～12:00	市役所2階 生活福祉課	八王子児童相談所 ☎0426-24-1141
教育相談	毎週月曜～金曜日 10:00～17:00	教職員研究 室内 教育相談室	教育相談室 ☎592-1160 いじめ電話相談 ☎592-2782
視覚障害者相談	9日(木) 9:30～12:00		障害福祉課 ☎583-0294
知的障害者相談	16日(木) 9:30～12:00	市役所2階 障害福祉課 (面接室)	※相談日の2日 前までに電話か FAXで予約を
聴覚障害者相談 (手話通訳あり)	15日(水) 9:30～12:00		

名称	日時	会場	問合せ先
乳幼児健康相談	17日(金) 9:30～11:00	あさひがおか 児童館	
	28日(火) 9:30～11:00	みさわ児童館	健康課 ☎581-4111
	24日(金) 9:30～11:00		
健康相談	随時(電話予約)	生活・保健 センター	
消費生活相談	毎週月曜～金曜日 9:30～12:00 13:00～15:30		消費生活相談室 ☎581-3556
保護司相談	27日(月) 13:30～16:00		総務部庶務課
女性相談 (電話・面接) ※前もって予約を	毎週火曜・水曜日 火曜日: 18:00～21:00 水曜日: 9:45～16:00 ※29日を除く	市役所1階 市民相談室	予約は 女性参画推進室へ 電話相談は ☎587-8177へ ※相談時間のみ
日社協「くらし なんでも相談」	法律、心の悩み、ハン ディキャップを持つ人 のための外出旅行、住 宅改修相談を実施 ※日時は問い合わせを	中央福祉 センター	日野市社会福祉 協議会 ☎584-1294

演芸・音楽

バラエティサロン公民館講座から誕生した「こったに劇団」公演
多摩地域を中心に活躍している
平均年齢70歳の劇団です。



ご案内

あさひがおか保育園「1月の誕生会」
1月14日(火)午前10時～11時／あさひがおか保育園※駐車場はありません／すもう大会、身体計測は就学前の乳幼児と保護者※申込不要、直接会場へ／上履き持参／同保育園(☎581・7676)

日野市国際交流協会の新年会
日本、韓国、中国のお正月の飾り付けと各国の遊びや料理を楽しむませんか。
1月19日(日)午後2時～4時／中央福祉センター／300円※子ども150円／正月飾りやかるたなどの提供と当日のボランティアも募集中／電話、FAX、Eメールで日野市国際交流協会(☎586・9511 FAX 586・9543 hifa@mdnewweb.ne.jp)へ

スポーツ

体育施設予約管理システム2月分抽選日程
ロビー端末、インターネット、iモードでの予約です。
対象施設：市民陸上競技場(会議室含む)、市内各グラウンド、テニスコート(南平体育館、市民プールを除く)／受付日程：抽選申込は1月7日(火)まで、抽選結果確認は10日(金)～17日(金)、空き施設の随時予約は18日(土)使用日当日／スポーツ振興課

アクアビクス教室
2月18日～3月18日の毎週火曜
午前10時～11時30分／コニカ健保プラザ温水プール(八王子市石川町)※車での来場は不可／市内

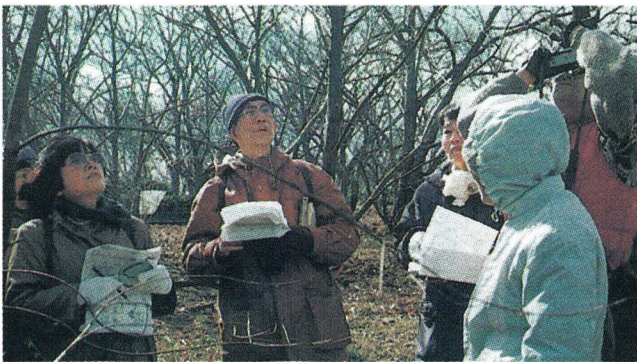
在住・在勤・在学者／40人／各回500円／1月18日(土) (必着) までに往復ハガキで。往信用裏面に教室名、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、〒191-8686日野市教育委員会スポーツ振興課へ
テニスコート事務所の受付時間
が変更
1月～3月は、受付終了時間が午後4時30分に変更になります。ただし、抽選受付期間の1日～7日は、従来どおり午後7時30分です。(スポーツ振興課)

参加団体・ボランティア
福祉関係施設・団体、福祉に協力していただける団体・個人※実行委員会数回／会場設営撤去、販売、障害者の介護は
※キャッチフレーズ
昨年のキャッチフレーズは、「笑顔の手 出してみよう 心の輪」でした。奮って応募ください。
最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作5点／2月21日(金) (必着) までにハガキで。キャッチフレーズ(一通に何編でも可)、住所、氏名、電話番号を記入し、〒191-0001日野市7の5の23日野市社会福祉協議会(☎582・2319)へ
リサイクル情報(1月)
会場は、いずれも生活・保健センター前庭です。
①廃食油石けん販売：9日(木)午後1時～2時／日野第一生活学校(☎581・0265) ②資源回収(びん、缶、新聞紙、雑誌、古布、段ボール、牛乳パック、ペットボトル)：9日(木)～23日(木)午後1時～3時／市民自治学園OB会(☎581・3045)
地元産野菜の即売会
日野地区即売会
1月7日からの毎週火曜・木曜・土曜午後1時～4時：多摩平第7公園(多摩平交番西側)、多摩平中央マーケットの2カ所
七生地区直売所
1月6日からの毎週月曜～土曜午前8時40分～午後4時：JA東京みなみ七生支店
万願寺の農産物直売所
1月6日からの毎週月曜～土曜午前10時～午後4時
いずれの会場も売り切れ次第終了／JA東京みなみ日野支店(☎583・5670)、同七生支店(☎591・2012)／市産業振興課

講習・学習会

交流分析講座「昨日までの私、今日からの私」
自分を知り、良い人間関係を築く、心理学講座です。
1月17日～2月14日の毎週金曜
午前10時～正午／女性センター／長崎真紀子氏(交流分析士)／20人※1歳児以上の保育あり。保育は1月10日(金)までに申し込みを
1月15日(木)までに電話、FAX、Eメールで女性参画推進室(☎581・2516 hincity@ma.hinocity.ne.jp)へ
公民館講座「日本経済の問題点について」
1月22日～2月5日の毎週水曜
午後2時～4時／中央公民館／藤原宣氏(大東文化大学教授)／市内在住・在勤・在学者／60人／中央公民館(☎581・7580)へ申込
国際理解講座「韓国の家庭料理」
2月9日(日)午前11時～午後2時／中央公民館／曹信虎氏／23人／700円／日野国際友好クラブ協力／中央公民館(☎581・7580)へ申込
自然観察会「日野の冬景色を楽しもう」
中央図書館下の湧水や平山橋付近の遺跡、都立七生公園の雑木林などの観察を行います。
1月25日(土)午前9時30分に豊田駅南口集合。午後0時30分ころ南平丘陵公園で解散※雨天中止／日野みどりの推進委員会指導／100円(保険料)／緑と清流課緑政係
講習会「相手の話を聴くカウンスリング」
「相手の話を聴く」ということを、体験的に学びます。
2月5日～3月26日の毎週水曜
午後7時～9時／中央公民館／高瀬義幸氏(NPOカウンセラー)／30人／中央公民館(☎581・7580)へ申込

1月の児童館



空室状況
12月25日現在

日野山荘	大成荘	1月
—	—	1 水
—	—	2 木
—	—	3 金
—	—	4 土
—	—	5 日
—	—	6 月
—	—	7 火
—	—	8 水
—	—	9 木
—	—	10 金
—	—	11 土
—	—	12 日
—	—	13 月
—	—	14 火
—	—	15 水
—	—	16 木
—	—	17 金
—	—	18 土
—	—	19 日
—	—	20 月
—	—	21 火
—	—	22 水
—	—	23 木
—	—	24 金
—	—	25 土
—	—	26 日
—	—	27 月
—	—	28 火
—	—	29 水
—	—	30 木
—	—	31 金

▼太鼓をたたこう！
18日(土)午後2時～4時／年中以上30人※幼児は保護者同伴で／8日(木)午後3時からあさひがおか児童館(☎583・4346)へ申込
▼ちびっこの日
22日(火)午前10時30分～正午／手遊び、工作／しんめい児童館(☎583・6588)
▼ちびっこのWA
17日(金)～31日(金)午前10時30分～11時30分※17日の会場は新川辺地区センター／乳幼児と保護者／ひらやま児童館(☎592・6811)
▼30周年記念行事はつびもぐさこ
8日(木)午後2時30分～4時30分※幼児は保護者同伴で／もぐさい児童館(☎591・7001)
▼北風修理屋
10日(金)午後3時～4時／壊れたおもちゃをなおします※部品代実費／みさわ児童館(☎591・3456)
▼ちびっこのひろば
15日(火)～29日(木)午前10時～11時／乳幼児と保護者／ひの児童館(☎581・7675)

●往復ハガキ(裏面)の書き方

■代表者氏名(ふりがな)・住所・電話番号
■利用者全員の氏名(ふりがな)
※未就学児の方は年齢も記入してください
■利用施設名(日野山荘または大成荘を記入)
■使用人数
区分 対象 大人 中学生 小学生 幼児 乳児(優遇)
市内在住・在勤・在学者 〇人 〇人 〇人 〇人 〇人(〇つ)
市内在住・在勤・在学者の同居家族 〇人 〇人 〇人 〇人 〇人(〇つ)
市外 〇人 〇人 〇人 〇人 〇人(〇つ)
■使用日(第3希望まで記入可) ■食事
第1希望 〇月〇日から〇泊 大人料理 〇人
第2希望 〇月〇日から〇泊 子ども料理 〇人
■在勤者・在学者のみ記入 勤務先(学校名)・電話番号
※大成荘使用の場合
①一般棟・団体棟のうち希望する方を記入してください。
(〇〇棟のみ使用)・(どちらでもよい)
②団体食は15人以上の場合のみ利用できます。
③子ども料理希望の方は、子ども1か子ども2のいずれかを記入してください。
(子ども1:1400円 子ども2:1100円(夕・朝食料金))
④団体棟は2人以上からの使用となります。
※日野山荘・大成荘共通事項
①幼児(4歳以上)の方には、あらかじめ寝具が用意されています。
②乳児(3歳以下)の方は、寝具(無料)の有無を使用人数と併せて記入してください。

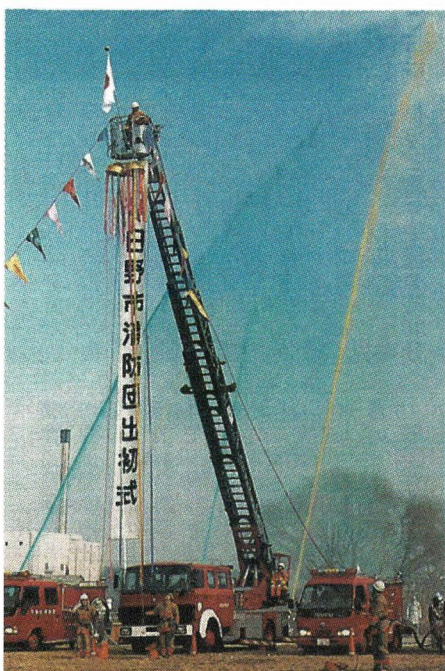
大 成 荘			日野山荘	
区 分	対 象	使用料		使用料
		一般棟	団体棟	
宿泊料	市 内 在 住・在 勤・在 学 者	大 人 (中学生以上)	3,500円	2,000円
		子 ども (小学生)	1,500円	1,000円
	市内在勤・在学者の同居家族	大 人 (中学生以上)	4,500円	3,000円
		子 ども (小学生)	2,000円	1,500円
	上 記 以 外	大 人 (中学生以上)	6,000円	4,000円
		子 ども (小学生)	3,000円	2,000円
暖房費	11月1日～3月31日	大 人	300円	300円
		子 ども	無 料	300円
休憩料	11:00～14:00	大 人	200円	200円
		子 ども	100円	100円
野外施設	テント設営 (キャンプ場のみ使用の場合)	1部屋につき500円プラス		1,000円
		1人につき1,000円プラス		500円プラス

乗鞍高原日野山荘・ハケ岳高原大成荘

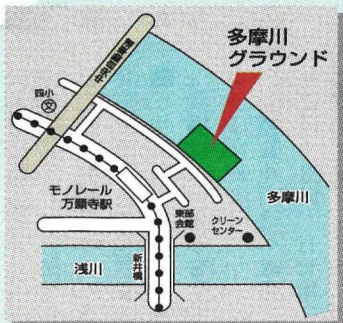
ゴールデンウィーク期間(4月29日～5月5日)は往復ハガキで抽選申し込みを

往復ハガキは1グループ1通、1施設のみで、宿泊は2泊3日です。
抽選結果は1月27日(月)発送予定
抽選後の申し込み、空室の問い合わせは、市内在住・在勤の方は2月5日(火)から、在学者・市外の方は3月5日(火)の午前9時から受け付け／1月15日(火) (必着) までに〒191-0011日野本町2の4
の7日野市企業公社(☎585・2111午前9時～午後5時)へ
▼日野山荘の開設期間が短くなります
平成15年度から日野山荘の開設期間が4月25日～11月5日となります。
なお、3月31日までは従来どおり開設します。(生活課)

ことは
市制施行
40周年



新春恒例の出初式
日野市消防団では、新春恒例の出初式を次のとおり開催します。お誘い合わせのうえ、見学にお越しください。
なお、当日午前7時30分に団員召集のため、市内各消防団詰所でサイレンを鳴らします。ご了承ください。
▽日時 1月12日(日)午前10時から
▽会場 多摩川グラウンド(案内図参照)
▽内容 団員の徒列行進、消防



車両の行進、一斉放水ほか
▽問合せ先 防災課



対象者にはハガキの案内状をお送りしました。新成人の皆さん、ぜひご参加ください。案内状が届かない場合も該当する方は直接会場においでください。
会場には、車いすスペースがあり、式典には手話通訳がつきます。
▽日時 内容 1月13日(祝)午前11時30分～午後0時10分：成人式典(多摩南吹奏楽団も出演)、午後0時20分～1時(予定)：記念行事(市内企業の協力による抽選会。250人以上の方に景

1月13日に市民会館で

平成15年日野市成人式

品が当たります。抽選会に参加される方は正午までに受け付けを済ませてください。
▽会場 市民会館大ホール
※車での来場はご遠慮を
▽対象 昭和57年4月2日～58年4月1日生まれの方で、日野市に住民登録のある方※日野市に住民登録がなくても、市内の学校を卒業した方は出席できます。対象以外の方は入場できません
▽問合せ先 生涯学習課



▲なつかしい友との再会も(昨年の成人式)

日野市からプロ野球選手誕生

都立日野高校 横川さんが巨人軍へ

都立日野高校の横川雄介さんが、プロ野球のドラフト会議で指名され、巨人軍へ入団しました(写真)。

監督の佐藤先生は「2年生のころから肩も強くなり、コントロールも良くなりました。盗塁を許さないところやリードの良さが評価されたのでしょう。ぜひ、プロでも頑張ってもらいたい」とエールを送っていました。



横川さんは七小・大坂上中出身。小3から野球を始め、日野高校では2年生から主将としてチームを支えてきました。

突然の指名に「実感がわきません」ととまどいながらも、「しっかり体を作り、早く1軍で活躍したいです」と抱負を語ってくれました。

今後の活躍を期待します。

初詣とウォーキングにいかがですか

日野七福神めぐり



①宗印寺——布袋尊



②善生寺——大黒天



③延命寺——寿老尊



④高幡不動尊——弁財天



⑤安養寺——毘沙門天



⑥石田寺——福祿寿



⑦真照寺——恵比寿天

